

利益を生み出す現場力、課題に挑む力

原価管理とコスト ダウン

☆こんな方におすすめします！

- ▶ 現場の課題を数字で捉えたい方、効果を見える化したい方
- ▶ ムダに気づき、原価を意識した行動を取りたい方
- ▶ 部下や後輩に問題解決の視点を伝えたい中堅層・リーダー層の方

コース番号	S-12
日 程	12月9日(火)
推奨対象者	中堅層 ※事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります。
会 場	ポリテクセンター加古川 加古川市東神吉町升田1688-1
時間・定員	時間：9：30～16：30（6時間） 定員：15名（最小遂行人数6名）
申込締切	11月25日(火)

受講料／人
3,300円
(税込)

☆コースのねらい
低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト（費用削減）と生産性（業務効率向上）の2軸で捉え、企業収益向上のポイントを習得する。

講 師

辻 剛(つじ たけし) 氏
株式会社テクノ経営総合研究所

(講師プロフィール)

大手電機機器メーカーで、量販品の生産技術・生産管理を歴任。テクノ経営ウェブソリューションズに入社後はものの流し方改革、QCD改善、物流現場改善のスペシャリストとして実践コンサルティングを推進する一方で、ポリテクセンターの講師としては生産性向上や安全衛生、人財教育をテーマに参加者と一体となった研修を行っている。

(講師から一言)「現場にこそ、利益創出のカギがあります。ムダに気づき、数字を意識して改善すれば、経営に貢献できる力が育ちます。演習と対話で、“考える力”と“実行力”を高めましょう。」

主な内容

- ◆原価管理とは
 - 1 原価管理とは何か【演習あり】
 - 2 原価について
- ◆コスト削減
 - 1 作業改善について【演習あり】
 - 2 在庫削減について
 - 3 コスト削減につながる問題の抽出・解決に向けた活動【演習あり】
- ◆I E手法による標準時間設定方法
 - 1 I Eとは何か
 - 2 I E手法の活用について【演習あり】
 - 3 標準時間について

※状況に合わせて内容を変更する場合がございます。

－申込方法－ 必要事項をご記入の上、メール：hyogo-seisan@jeed.go.jp または FAX：06-6431-7285 までお送りください。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部
ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課

お問い合わせ／TEL：06-6431-8205 E-Mail：hyogo-seisan@jeed.go.jp

